

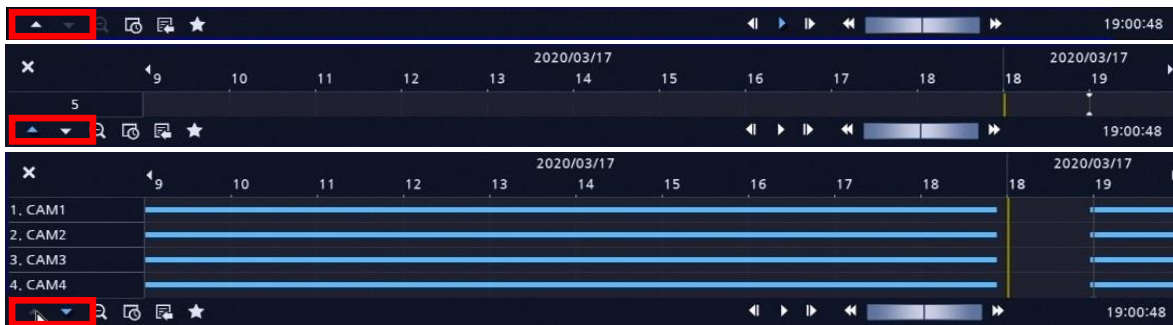
# JS-RA4シリーズ 簡易手順マニュアル

## 録画再生編

1. 監視画面上にて、画面右端にマウスカーソルを移動させるとメニューバーが表示されます。
2. 『検索』をクリックすると検索メニューが表示されますので、『全てのカメラ』を選択してください。



3. 録画の残っている最終時点の映像が表示されます。
4. 画面下部中央へマウスカーソルを移動させると操作パネルが出てきます。  
時間のバーを調節して、映像を確認したい時間を指定します。  
メニューバーは一番左端の▲▼をクリックする毎に、下の様に3段階の表示に切り替わります。



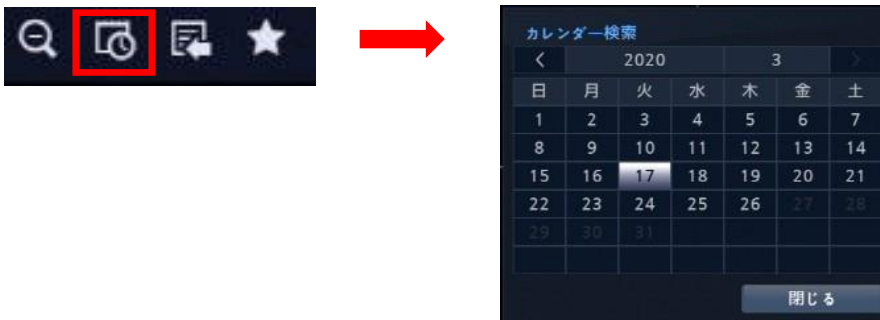
### 操作パネルの操作説明

① ② ③ ④ ⑤ ⑥



- ①：1つ前のフレームへ移動      ②：再生/一時停止      ③：1つ後ろのフレームへ移動  
④：早戻し(最大256倍速)      ⑤：再生速度スライダ      ⑥：早送り(最大256倍速)

日付を指定して移動したい場合、カレンダー検索をお使いください。



5. 再生を終了し、監視画面に戻る時には、右側のメニューバーより『監視』を選択します。



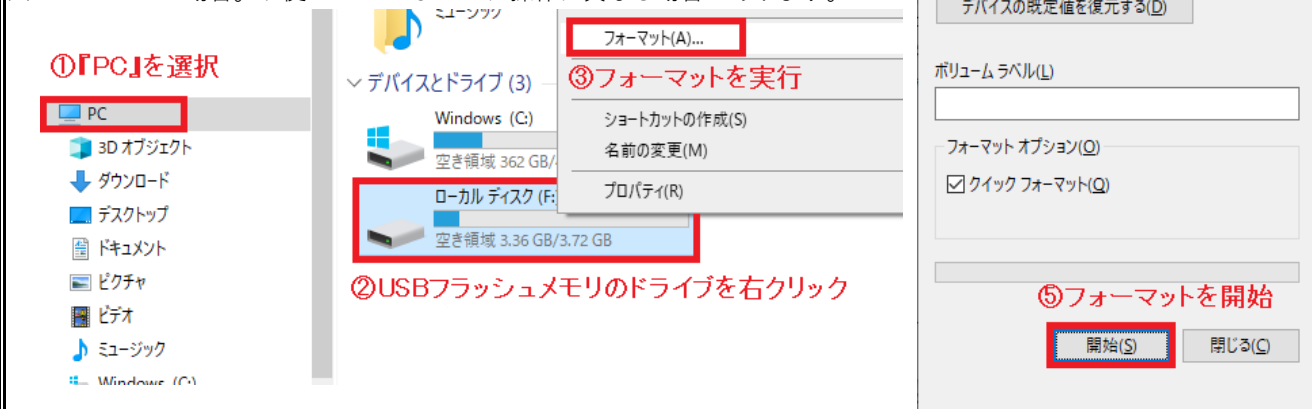
# JS-RA4シリーズ 簡易手順マニュアル

## バックアップ編

★バックアップを行うには、USBメモリ等を『FAT32』にフォーマットする必要があります。  
お使いのPC等にUSBフラッシュメモリを接続し、フォーマットを行ってください。

- ①お使いのPCのエクスプローラーより『PC』を選択する。
- ②『デバイスとドライブ』からUSBフラッシュメモリを右クリック。
- ③『フォーマット』を選択、実行する。
- ④『ファイルシステム』にて『FAT32』を選択する。
- ⑤『開始』を押してフォーマットを実行する。

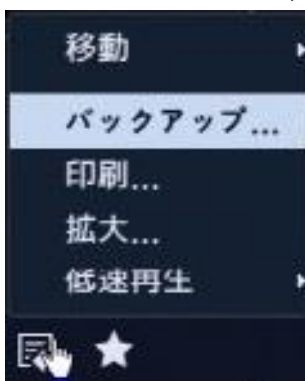
※Windows10の場合。お使いのOSによっては操作は異なる場合があります。



1. 上記を参考に、USBフラッシュメモリを『FAT32』にてフォーマットをかけてください。
2. レコーダー正面のUSBポートへ、1. で用意したUSBフラッシュメモリを差し込みます。
3. 『検索』より『全てのカメラ』を選択し、録画再生モードに入ります。  
(録画再生方法の詳細は、『JS-RA4シリーズ 簡易手順マニュアル - 録画再生編』を参照してください。)




4. 再生メニューバーの アイコンをクリックし、『バックアップ』を選択します。



# JS-RA4シリーズ 簡易手順マニュアル

## バックアップ編

5. 再生メニューバーの  アイコンをクリックし、『バックアップ』を選択します。



開始時刻 … バックアップ開始時刻を指定します。(終了時刻より後には設定できません。)

終了時刻 … バックアップ終了時刻を指定します。(開始時刻より前には設定できません。)

☐ 始め・☐ 終わり … 日時指定ではなく、録画がある最初・最後の指定となります。

チャンネル … バックアップを撮るチャンネルを指定します。

パスワード … バックアップファイルを視聴する際のパスワードを設定する事が出来ます。

メディア選択 … 接続されているUSBフラッシュメモリの確認が出来ます。

ファイル名 … デフォルトではバックアップ操作当日の日付がついています。  
任意で変更可能です。

☐ テキストインデータ含む … テキストインデバイスを使用している場合に使います。

☐ DVR名使用 … DVR名 (レコーダーの名称)をバックアップデータに適用します。  
DVR名は設定⇒システムより変更可能です。

全ての設定を確認し、問題なければ[スタート]を押してください。

必要容量の計算がされますので、[継続]を押すとバックアップが開始されます。

※バックアップ時間に制限はありませんが、あまり長時間の設定をすると  
処理に大変時間がかかる場合があります。

※容量が足りない場合、開始時点から容量が足りる時点までのバックアップとなります。